

## □ 要請番号 (JL50616B17)

募集終了



| 国名    | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次                       |
|-------|----------|------|------|----|------|----------------------------|
| エチオピア | F201 観光  |      | 個別   | 新規 | 2年   | ・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3 |

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

文化観光省

## 2) 配属機関名 (日本語)

南部諸民族州文化観光局

## 3) 任地 (南部諸民族州アワサ) JICA事務所の所在地 (アディスアベバ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 5.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は南部諸民族州において、ユネスコの世界遺産に登録された複数の遺産の保護や文化、言語、歴史の保全や観光名所の開発等、文化・観光にかかる行政全般を担っている。伝統的生活をおくる少数民族が数多く住むエリアやアラビカコーヒーの発祥地を含む州内の市町村文化観光事務所を管轄する。年間予算は約2億円。配属予定の観光開発促進課には、13名の専門職員が従事している。同局へのJICAボランティア派遣は初めてとなるが、管轄する市町村文化観光事務所へは青年海外協力隊が派遣されている。また、同地域配属の青年海外協力隊と連携して局内の職員を対象としたワークショップを開催した実績がある。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

エチオピアにおける観光業は、2010年策定の新国家開発5ヵ年計画にて①観光及び多様でユニークな文化遺産の持続的な開発と保全、②地域コミュニティの観光業への参画促進を目標に、2020年までにアフリカ内5位(現在16位)の観光訪問先になることを挙げている。

配属先では、世界遺産や豊富な自然観光資源、独自の文化、歴史があるにも関わらず、人材育成機関の不足や職員の経験不足などで地元の観光業の発展につなげられていないことが課題である。観光開発促進の取り組みとして、旅行者や来訪者のニーズの把握や、それらのニーズに応える来訪者への情報の整備(観光地の情報提供や更新)等が急務であり、調査の経験を有するボランティアの要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 観光客に対する満足度調査と現状把握。
- 観光開発に係る市場調査など配属先と協議し必要な調査・情報収集を行う。
- 収集したデータの分析と更新、蓄積方法や活用方法などについて助言する。(職員の調査・統計に関する基礎知識の向上に協力する)
- 観光従事者を含む地域住民を巻き込み、観光客のニーズに即した観光産業の改善や新たなアイデアを提案する。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

観光開発促進課同僚: 13名(大卒以上) 20~40代

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

**【資格条件等】**

[免許]： ( )

[学歴]： (大卒) 備考：配属先学歴レベルとの調和

[性別]： ( ) 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：実践的業務に従事するため

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]： (ステップ気候) 気温： (10～30℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

**【特記事項】**